

教育目標
高め合い やり抜く生徒

重点目標
個性を伸ばし、他者と協働して高め合う生徒を育成する。

学ぶ二中 心の二中 鍛える二中

地域学校協働活動
○朝の見守り活動 比角はぐくみ運動
○コミセン活動（比角地区子ども育成会、比角地区大運動会、ストリートフェスティバル、世代間交流等）
○生徒から発信（花いっぱい運動、クリーンデー、挨拶運動等）

自律心をもって健康の保持・増進に努める生徒

- 睡眠時間7時間以上・就寝時刻十一時前の生徒が70%以上
- メディアルールを守る生徒が70%以上
- 栄養バランスのとれた朝食を毎日食べる生徒が80%以上

認め合い、支え合う生徒

- 自己有用感を得る生徒が90%以上
- 学校が楽しいと感じる生徒が90%以上
- 道徳的実践力が高まったと感じる生徒が80%以上

意欲的に学び合う生徒

- 学力テストで県平均以上
- 「授業の内容がよく分かる」生徒が80%以上
- 平日、家庭学習を一時間以上する生徒が80%以上

特別支援教育の充実
○自己理解、他者理解
○UDLの推進
○支援体制の充実

当たり前前が当たり前前ができる生徒の育成

小中一貫教育

「子ども健やかはぐくみ宣言」

しっかりと話を聴く
自分の考えをもつ
毎日家庭学習に取り組む
進んで読書をする

自分から挨拶をする
良い人間関係をつくる
時と場に合った温かい言葉を使う

十分な睡眠をとる
メディアコントロール
家族で朝ごはんを食べる
運動に親しむ

【学校の教育課題】 ○将来の夢をもち、その実現のために考え実践できる生徒の育成

生徒の実態

- 素直で真面目に協力した活動ができる。
- 困り感を相手に伝えることが苦手な生徒がいる。
- 高い課題に果敢に挑戦しようとする意欲が不十分な場合がある。

保護者・地域の願い

- 将来を見通した教育活動の展開と確かな学力の育成。
- 思いやりと人権尊重の心の育成。
- 地域に接する機会と場の設定。